

# 名立川で264ミリ、川谷で261ミリ

15日からの降雨により 市内各地で被害

15日から降り続けた雨は市内でも被害をもたらしました。

市防災局のまとめによると、15日午前7時から21日までの6日間で、累積降雨量が最も多かったのは名立川観測所で264ミリ、吉川区川谷観測所で261ミリ、正善寺観測所で251ミリとなっていました。今回の雨は、昨年と違い、市内全区域にまんべんなく降ったのが特徴です。

この雨で、道路山側の法面が崩壊するなどの被害が約30件発生しました。今回の降雨により、道路などの地盤はゆるんでいきますので、引き続き注意する必要があります。主な被害は次のとおりです。

- 東吉尾地内桑取川右岸の法面崩落 (流出量300㎡)
- 大島区菅蒲地内保倉川岸の法面崩落 (流出量675㎡)
- 吉川区名木山地内 県道川谷十町歩線道路のひび割れ、崩落 (延長10m高さ3m)
- 牧区棚広地内 県道柳島信濃坂線の山側斜面が崩落 (幅15m高さ20m)
- 三和区大地内 市道多能池線山側の法面が崩落 (延長7m、高さ5m、厚さ0.5m)
- 吉川区平等寺地内 県道大湊高柳線路盤ひび割れ、沈下 (通行止め)



写真は県道大湊高柳線平等寺地内の路盤沈下

## 集配業務再編等で調査、懇談



日本共産党の井上さとし参院議員、武田勝利参院新潟選挙区候補などが26日、前島密記念館を訪問。樋口嘉和館長から「郵便事業は収支とんとんでいくべきだというのが前島密の考えだった」と聞き、うなづくメンバー。この日は田中弘邦上越商工会議所会頭とも懇談しました。樋口、橋爪市議も参加しました。

## 新井柿崎線議員連盟が現地調査



「歩道がないので、子どもは田んぼ道を通って通学している」「右折レーンがないため、通勤時には車が200メートルもつながる。早く交差点改良を」。26日、県道新井柿崎線整備促進議員連盟の現地調査では、県上越地域振興局に要望が相次ぎました。(写真は頸城区上増田地内)

## 子育て支援に新事業・ジョイカード発行

上越市が新年度から取り組むことにしたジョイカードがいよいよスタートしました。対象世帯は約3000ですので、まずまずのスタートです。

市内の商店などの民間の力も借りての子育て支援は、県内でもめずらしく注目されています。

ジョイカード発行枚数  
(平成18年7月20日現在)

地区	カード発行枚数
合併前上越市	1408
安塚区	39
浦川原区	62
大島区	31
牧区	17
柿崎区	122
大湊区	110
頸城区	153
吉川区	80
中郷区	60
板倉区	83
清里区	42
三和区	95
名立区	37
計	2339

手続きは簡単、まだの人は市役所まで。

## 日本共産党上越市議団ニュース

56 2006年7月30日

連絡先	杉本敏宏	524-3787	(東本町5)
	樋口良子	544-6802	(中門前3)
	橋爪法一	548-3628	(吉川区代石)
事務局長	上野公悦	530-2203	(頸城区中柳町)